

世界名作童話シリーズ（1988）

メディア TV アニメ

ジャンル

製作国 日本

TV放映 1988/04/07 ~ 1988/04/28
テレビ東京

【解説】

世界の名作童話をアニメ化した既製の映像を放映する、TVシリーズ。おばあさんの元に出かけていく少女、赤ずきん。だがそんな彼女の行く手には、悪い狼が罠をしかけて待ち構えていた……（「赤ずきん」）。1976年～1980年代に東映動画が製作した、販売用の8ミリアニメ短編映画の路線。その中から何本かを選んで短期のTVアニメ番組として放映したもので、30分枠の中で毎回2本、全4回の放映でのべ8本のエピソードが放映された。スタッフはベテラン組から、1980年代の東映動画研修生出身の当時の新人（演出家の佐藤順一や貝沢幸男、梅澤淳稔など）まで幅広い人材が登用されている。

【クレジット】

監督 芹川有吾

作画監督 奥山玲子